

「数字」で読み解く

中小型株の世界

Vol.1
日本編

東京証券取引所*上場の
中小型株の数

約 3,400 銘柄

*以下、「東証」といいます。

※2022年2月末時点



数字で読み解く“3,400”

株式は時価総額*の規模などによって大型、中型、小型に分けられます。東証における中小型株の時価総額は全体の約2割弱ですが、銘柄数は約3,400銘柄と、全体の約9割にもなっています。

*時価総額とは株価×発行済株式数のこと。当資料では時価総額が3,000億円以上の銘柄を「大型株」、1,000億円以上3,000億円未満を「中型株」、1,000億円未満を「小型株」としています。



豊富な投資対象

なぜ、中小型株に注目するの？

あまり名前を聞いたことのない企業に投資をするのは怖いという方もいるかもしれませんが、中小型株といわれる企業のなかには、力強く成長している、魅力的な企業が数多くあります。しかし、中小型株を調査するアナリストの数は少なく、注目されず有望銘柄が埋もれてしまっている可能性があります。また情報量も少ないため、個人で情報を集め、成長するかどうか見極めることは困難です。

投資信託なら

豊富な投資対象



知名度の低い有望銘柄にアプローチ

銘柄数	1銘柄当たりの アナリスト数(人)		時価総額 (兆円)	全体に 占める割合
354	11.5	大型株	587	82%
379	4.4	中型株	67	9%
3,024	0.6	小型株	61	9%

※2022年2月末時点
※左表は、日本の株式市場のイメージを捉えて頂くことを目的としたものです。
出所：ブルームバーグのデータをもとにアセットマネジメントOne作成

(Topic)

市場のさらなる
活性化を目指して

2022年4月4日、東証の市場区分が変わります。

東証1部		JASDAQ ・スタンダード ・グロース
東証2部	マザーズ	

市場区分の見直し後

中小型株は主にここに入ります

プライム市場

スタンダード市場

グロース市場

※東証の情報をもとにアセットマネジメントOne作成



投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項

【投資信託に係るリスクと費用】

● 投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券および不動産投資信託証券(REIT)などの値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。

● 投資信託に係る費用について

[ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。]

■ お客さまが直接的に負担する費用

購入時手数料: **上限3.85%(税込)**

換金時手数料: **換金の価額の水準等により変動する場合がありますため、あらかじめ上限の料率等を示すことができません。**

信託財産留保額: **上限0.5%**

■ お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用(信託報酬): **上限年率2.09%(税込)**

※上記は基本的な料率の状況を示したものであり、成功報酬制を採用するファンドについては、成功報酬額の加算によってご負担いただく費用が上記の上限を超過する場合があります。成功報酬額は基準価額の水準等により変動するため、あらかじめ上限の額等を示すことができません。

その他費用・手数料: 上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書(交付目論見書)等でご確認ください。その他費用・手数料については定期的に見直されるものや売買条件等により異なるため、あらかじめ当該費用(上限額等を含む)を表示することはできません。

- ※ 手数料等の合計額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することはできません。
- ※ 上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、アセットマネジメントOne株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。
- ※ 投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国が異なることから、リスクの内容や性質、費用が異なります。投資信託をお申し込みの際は、販売会社から投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめ、または同時にお渡ししますので、必ずお受け取りになり、内容をよくお読みいただきご確認のうえ、お客さまご自身が投資に関してご判断ください。
- ※ 税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となることがあります。

【ご注意事項】

- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。
- 当資料は、情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。
- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。
- 投資信託は、
 1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象ではありません。
 2. 購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。
 3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

220310JS数字で読み解く中小型の世界①